

形名 **RA-2534PV**
RA-2834PV

保証書別添

このたびは長府製品をお買い求めいただきまして
まことにありがとうございます。

- ご使用の前に、この取扱説明書をよくお読みいただき、正しくお使いください。なお、取扱説明書は工事説明書と共に必ず保管し、おわかりにならないことや、不具合が生じたときにお役立てください。
- 保証書は販売店からお受け取りになる際に、必要事項が記入されているか必ず確認してください。
- 取扱説明書を紛失された場合は、お買い求めの販売店、またはお近くの工場・支店・営業所にご連絡ください。
- 製品改良により、本体・仕様などが説明書の内容と異なる場合がございますので、あらかじめご了承ください。

20619711 (M)



も く じ

ページ








ご使用の前に	安全上の注意	1
	各部のなまえとはたらき	
	室外ユニット	8
	室内ユニット	9
	リモコン	10
	乾電池の入れかた	11
	リモコンの取り扱いかた	11
運転の前に	現在時刻の設定	12
	冷房・ドライ・暖房運転	13
運転のしかた	送風運転	14
	クリーン運転	15
	風向調節	16
	表示切換について	17
	タイマー運転	
上手に使ってね	おやすみ運転	18
	入タイマー	19
	切タイマー	20
	入タイマー、切タイマーの組み合わせ	20
	応急運転・強制冷房運転	21
	上手な使いかた	22
	お手入れ	
	お手入れの前に	23
	お手入れのしかた	23
	吸込グリル	24
	エアフィルタ	25
	機器本体	25
リモコン	25	
周辺の掃除	26	
シーズン前の準備	26	
シーズン後は	27	
点検のおすすめ	27	
故障かな？	故障・異常の見分けかたと処置方法	28
	アフターサービス	30
	長期使用製品安全表示制度に 基づく本体表示について	31
	仕様	32
	ポンプダウン	33

安全上の注意

- ご使用の前に、この「安全上の注意」をよくお読みいただき正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は危害・損害の程度によって次のように分類されます。いずれも安全に関する重大な内容を記載していますので、必ず守ってください。

 警告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、使用者が死亡または重傷を負う可能性が考えられる場合を示しています。
 注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、使用者が傷害を負う可能性が考えられる場合、および物的損害の発生が考えられる場合を示しています。

- 絵表示には次のような意味があります。

	一般的な禁止		必ず行うこと
	濡れ手禁止		アースを接続すること
	水濡れ禁止		電源プラグを抜くこと
	一般的な警告・注意		






次のような場所に設置されていないことを確認してください




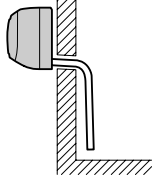

- 近くに高温になるものがある場所。(能力不足・故障の原因)
- 隣家などに近い場所。(騒音苦情の原因)
- 工業用マシンなど高周波ノイズを発生する機器がある場所。(誤動作・故障の原因)
- 塩害の起きやすい場所。(腐食・故障の原因)
- 温泉地などで硫化ガスにさらされる場所。(腐食・故障の原因)
- アンモニアにさらされる場所。(腐食の原因)
- 積雪により室外ユニットがふさがれてしまう場所。(能力不足・故障の原因)
- 室外ユニットの吹出口からの風が動植物にあたる場所。(動植物への悪影響)
- 油が飛び散ったり、油煙がたちこめる場所。(プラスチックの変質破損の原因)

騒音にご配慮ください

- 据付けにあたってはユニットの重量に充分耐える場所で、運転音や振動が増大しない場所を選んでください。
- 室外ユニットの吹出口からの風や運転音が隣家の迷惑にならないような場所を選んでください。
- 室外ユニットの吹出口の近くに物を置くと、機能低下や騒音の原因になりますので、吹出口付近には障害物を置かないでください。
- 運転中に異音がある場合は、お買い求めの販売店にご相談ください。

据付け上の注意

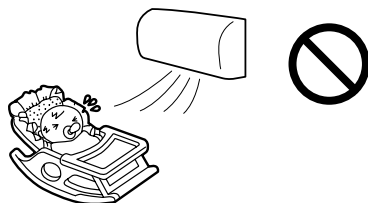
 警告(WARNING)	
<p>据付けはお買い求めの販売店に依頼する</p> <div style="text-align: center; margin: 20px 0;">  </div> <p>ご自分で据付工事をされ不備があると、水漏れや感電・火災の原因になります。</p>	<p>電源は必ずエアコン専用のコンセントを使用する</p> <div style="text-align: center; margin: 20px 0;">  </div> <p>専用以外のコンセントを使用すると、発熱・火災の原因になります。</p>
<p>アース工事を確実にを行う</p> <div style="text-align: right; margin: 20px 0;">   </div> <p>アース線はガス管、水道管、避雷針、電話のアース線に接続しないでください。アースが不完全な場合は、故障や漏電のときに感電の原因になります。</p>	

 注意(CAUTION)	
<p>漏電ブレーカを取り付ける</p> <div style="text-align: right; margin: 20px 0;">  </div> <p>設置場所によっては漏電ブレーカの取り付けが必要です。取り付けられていないと感電の原因になることがあります。</p>	
<p>可燃性ガスの漏れるおそれのある場所には設置しない</p> <div style="text-align: center; margin: 20px 0;">  </div> <p>万一ガスが漏れてユニットの周囲にたまると火災の原因になることがあります。</p>	<p>ドレンホースは確実に配管する</p> <div style="text-align: center; margin: 20px 0;">   </div> <p>室外に確実に排水されることを確認してください。不確実な場合は水漏れし、家財などを濡らす原因になることがあります。</p>

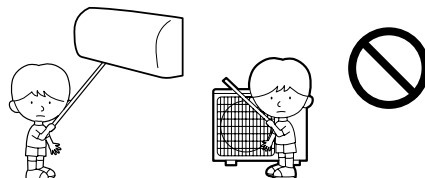
使用上の注意

⚠ 警告(WARNING)

長時間、風を肌にあてない
(体調不良・健康障害の原因)



吸込口・吹出口に指や棒などを入れない (ケガの原因)



内部でファンが高速回転しています。

電源は専用回路を使用する
(火災の原因)



電源コードは束ねたままで使用しない (感電・発熱・火災の原因)

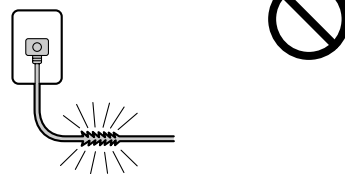


電源プラグは確実に差し込む



電源プラグを差し込む際は、電源プラグ側だけでなくコンセント側にもホコリの付着、つまり、がたつきがないことを確認し、根元まで確実に差し込んでください。ホコリの付着、つまり、がたつきがあると感電や火災の原因になります。コンセントにがたつきがある場合は、お買い求めの販売店にご相談ください。

電源コードは破損させない、加工しない



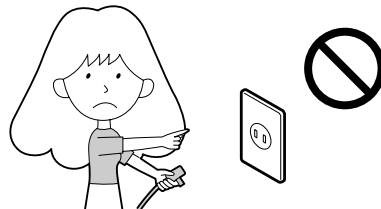
重いものを乗せたり、加熱したり、加工したり、ひっぱったりしないでください。傷んだまま使用すると感電・火災の原因になります。

延長コードの使用、タコ足配線はしない (感電・発熱・火災の原因)



途中で接続したり、延長コードの使用・他の電気器具とのタコ足配線はしないでください。

電源プラグを抜いて停止させない (感電・火災の原因)



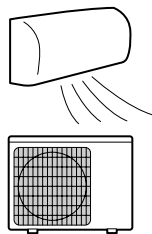
⚠ 警告(WARNING)

電源プラグのお手入れをする



ときどきは電源プラグを抜き、ホコリおよび金属物を除去してください。ホコリがたまり湿気などで絶縁不良になり火災の原因になります。

自分で修理や改造をしない (ケガ・感電の原因)



異常時(こげ臭いなど)は運転を停止して電源プラグを抜く



運転を停止して電源プラグを抜き、お買い求めの販売店にご相談ください。そのまま運転を続けると感電・火災の原因になります。

冷えない、暖まらない場合はお買い求めの販売店に相談する

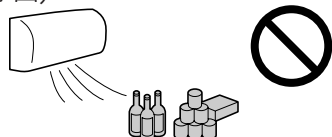


エアコンが冷えない、暖まらない場合は、冷媒の漏れが原因のひとつとして考えられますので、お買い求めの販売店にご相談ください。
冷媒の追加を伴う修理を行った場合は、漏れ箇所の修理を販売店に確認してください。
エアコンに使用されている冷媒そのものは安全です。冷媒は通常、漏れることはありませんが、万一、冷媒が室内に漏れ、ファンヒーター、ストーブ、コンロなどの火気に触れると有害な生成物が発生する原因になります。

使用上の注意

⚠注意(CAUTION)

他の目的に使用しない
(品質低下の原因)



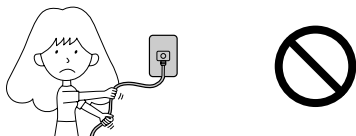
食品・精密機器・美術品の保存や動植物の生育など特殊な用途には使用しないでください。

家庭用以外の使用禁止 (事故の原因)



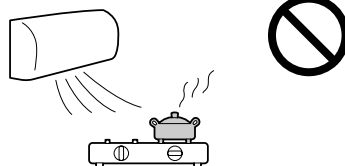
ルームエアコンはJIS(日本工業規格)に基づき、一般家庭でご使用いただくために製造されたものです。

電源コードをひっぱらない
(発熱・火災の原因)

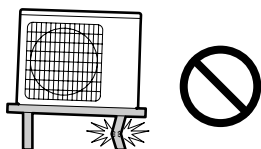


電源プラグを抜くときはプラグを持って行ってください。

エアコンの風があたる場所に
燃焼器具を置かない
(燃焼器具の不完全燃焼の原因)

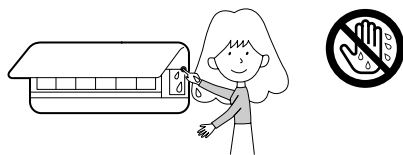


据付台の確認
(ケガの原因)



傷んだ状態で放置すると室外ユニットの落下につながります。

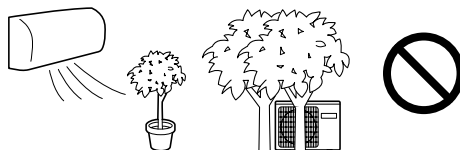
濡れた手でスイッチ、電源プラグ
を操作しない (感電の原因)



エアコンを水洗いしたり、花瓶などの水の
入った容器を乗せたりしない
(漏電による感電の原因)



動植物に風があたる場所に
設置しない (動植物への悪影響)



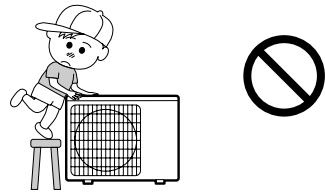
ときどき換気する (酸欠事故の原因)

燃焼器具などをいっしょに使用する場合は、
こまめに換気してください。

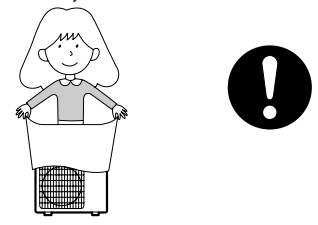


⚠注意(CAUTION)

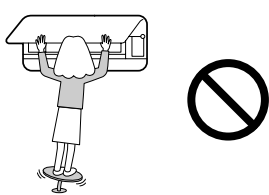
室外ユニットの上に乗ったり、物を乗せたりしない (ケガの原因)



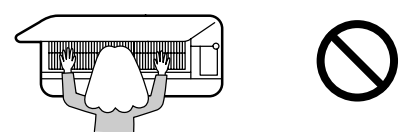
運転時は室外ユニットのカバーをはずす (過熱の原因)



不安定な台の上に乗らない



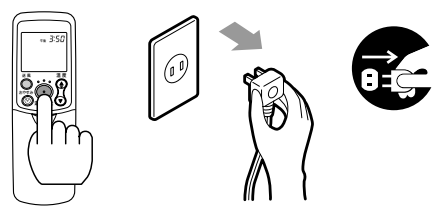
金属部に触らない



フィルタの脱着やお手入れのときは、不安定な台の上に乗らないでください。落下・転倒し、ケガの原因になります。

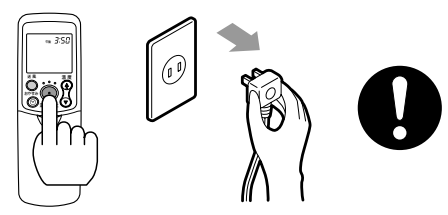
室内ユニットのフィルタの脱着やお手入れのときは、金属部に触らないでください。また、室外ユニットの側面や裏面のアルミ部分に触らないでください。ケガの原因になります。

長期間使用しないときは… (ホコリがたまって発熱・火災の原因)



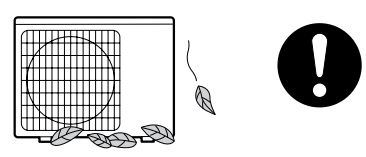
運転を停止し、電源プラグをコンセントから抜いてください。

掃除をするときは… (感電・ケガの原因)



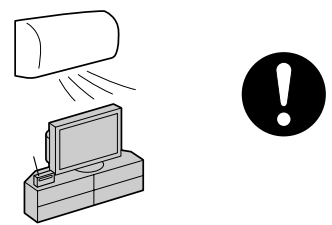
内部でファンが高速回転していますので運転 / 停止スイッチで停止した後に、電源プラグを抜いてください。

室外ユニットの周囲に落ち葉がたまらないようにする



落ち葉があると、小動物が侵入して、内部の電気部品に触れ、故障・発煙・発火の原因になることがあります。

室内外ユニットの下に他の電気製品を置かない

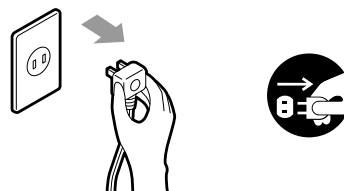


水滴が滴下し、故障や汚損の原因になることがあります。

⚠ 注意(CAUTION)

落雷のおそれがあるときの処置

雷による一時的な過電圧で電子部品を損傷することがありますので、雷が発生したときは、すみやかに電源プラグをコンセントから抜いてください。



リモコン用乾電池について

下記のことを守らないと、破裂・液漏れなどにより、けが・やけどの原因になることがあります。もし液に触れたときは、水でよく洗い流してください。また、リモコンなどに液が付着した場合は、液に直接触れないでください。

- 極性表示⊕⊖を間違えて挿入しないでください。
- 充電しないでください。
- 乾電池に表示している「使用推奨期間」を過ぎて使用しないでください。
- 使い切った乾電池をリモコンに入れたままにしないでください。
- 種類の違う乾電池、新しい乾電池と古い乾電池を混ぜて使用しないでください。
- 乾電池に直接ハンダ付けしないでください。
- ショート、分解、加熱、火の中に投入しないでください。
- 乳幼児の手の届く所にリモコンを置かないでください。



室内ユニットの内部のクリーニングは…

室内ユニットの内部のクリーニングは自分で行わず、お買い求めの販売店にご相談ください。誤った洗浄剤の選定・使用方法で洗浄を行うと、内部樹脂部品が破損したり、水漏れすることがあります。また、電気部品やモータの故障・発煙・発火などの原因になる可能性があります。



移設・修理時の注意

⚠ 警告(WARNING)

据付けや移設はお買い求めの販売店にご相談を…



据付けに不備があると感電・火災・水漏れの原因になります。

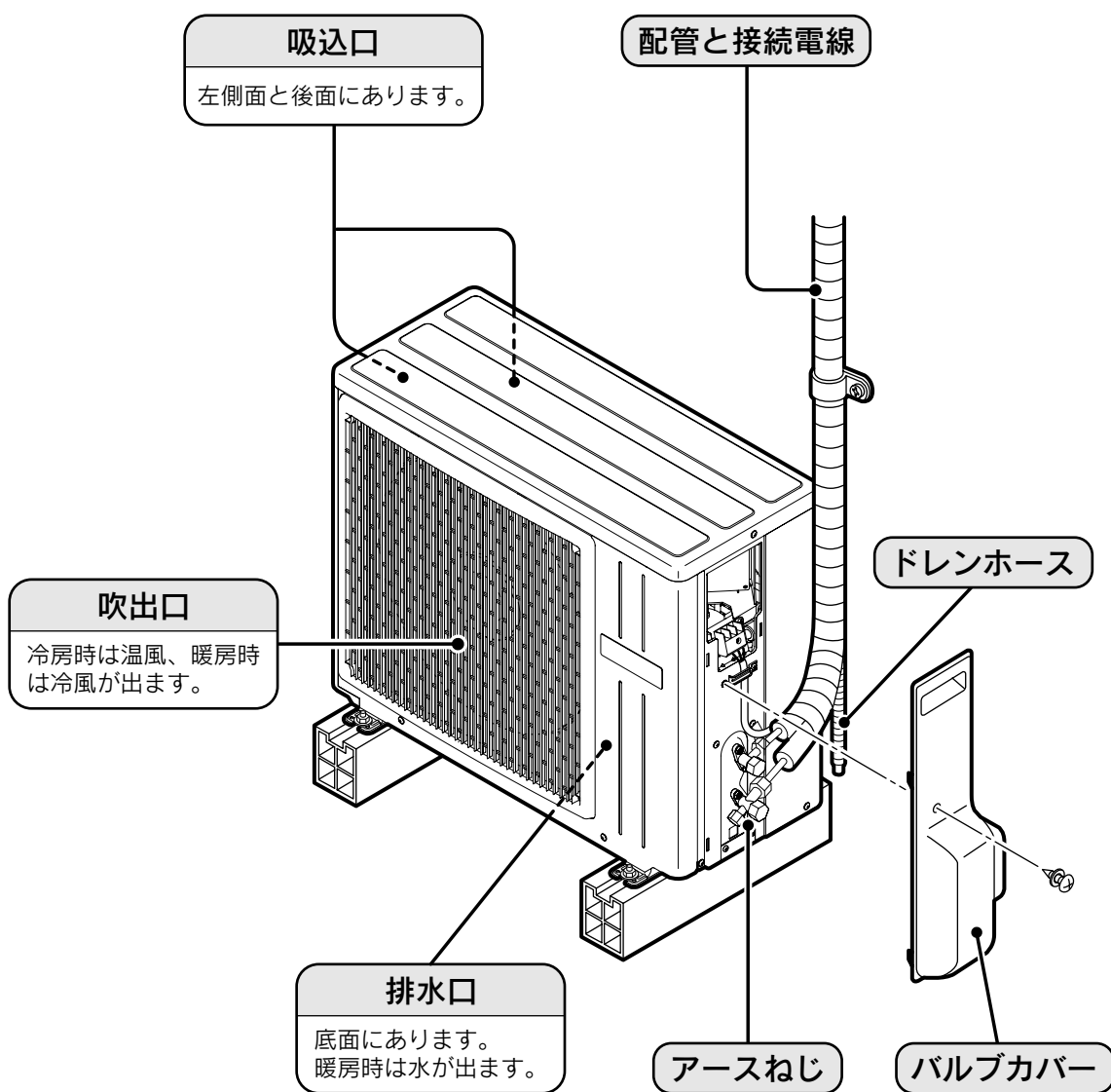
修理はお買い求めの販売店にご相談を…



修理に不備があると感電・火災・水漏れの原因になります。

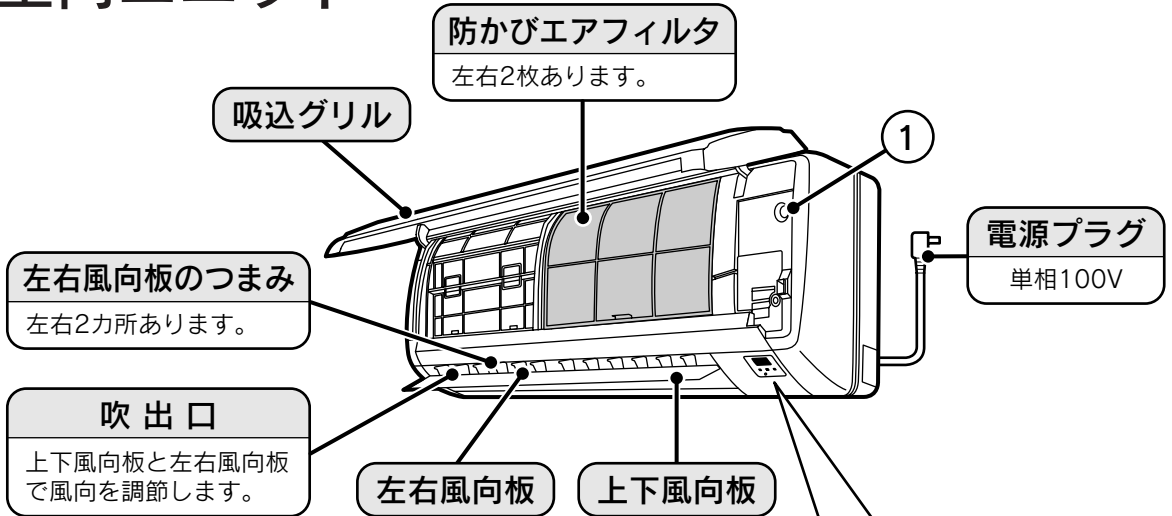
各部のなまえとはたらき

室外ユニット



各部のなまえとはたらき

室内ユニット



① 応急運転スイッチ

- リモコンの紛失、乾電池の消耗などにより一時的にリモコンが使用できなくなった場合に、応急的な運転ができます。
- ポンプダウンや試運転時の強制冷房運転をするときに使用します。

21・33ページ

ポンプダウンとは？

増改築、引越しなどでエアコンを取りはずす場合に室内ユニット、および冷媒配管内の冷媒ガスを室外ユニットに回収することです。

② 受信部

- リモコンからの信号を受信します。受信すると「ピッ」という音がします。

③ 電源ランプ

- 点灯…運転/停止スイッチが「入」になっています。
- 消灯…運転/停止スイッチが「切」になっています。

④ タイマーランプ

- 点灯…タイマーセットがされています。
- 消灯…タイマーセットがされていません。

⑤ クリーンランプ

- 点灯…クリーンスイッチが「入」になっています。
- 消灯…クリーンスイッチが「切」になっています。

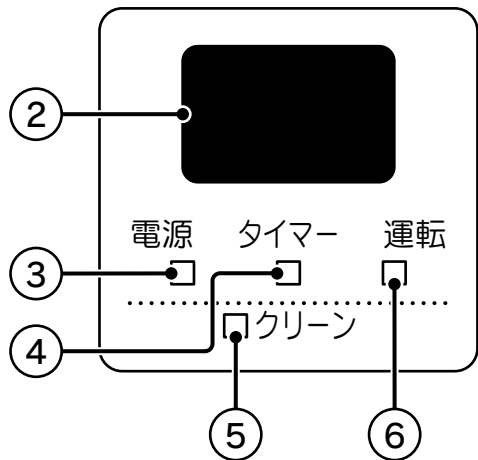
⑥ 運転ランプ

- 点灯…室外ユニットが運転しています。
- 消灯…室外ユニットが停止しています。

表示部

- ランプの状態により故障・異常箇所がわかるようになっています。

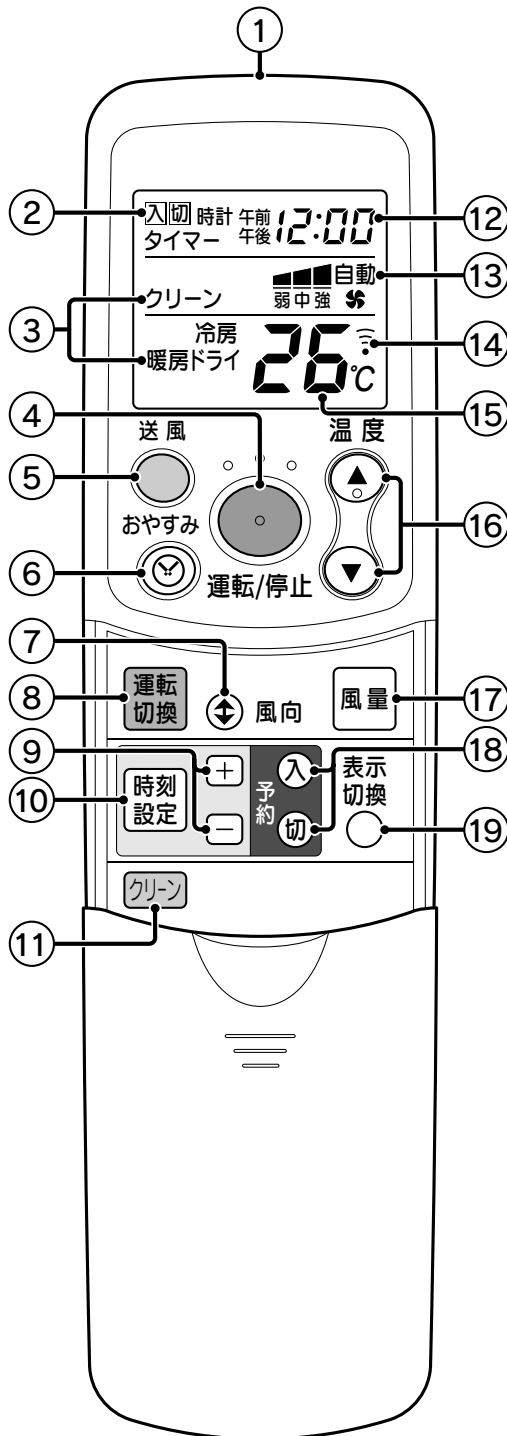
29ページ



リモコン(CAR-29KD)

使用前の
前に

①送信部
室内ユニットの受信部に信号を送ります。
②入切タイマー表示
<ul style="list-style-type: none"> ●入タイマー表示 入タイマーを設定すると表示します。 ●切タイマー表示 切タイマーまたはおやすみ運転を設定すると表示します。
③運転表示
運転状態を表示します。
④運転/停止スイッチ
押すと表示部が点灯して運転し、もう一度押すと表示部が消え、停止します。
⑤送風スイッチ
送風運転をするときに押します。
⑥おやすみスイッチ
おやすみ運転をするときに押します。
⑦上下風向スイッチ
スイング運転をするときや上下風向板を動かすときに押します。
⑧運転切換スイッチ
運転を切り換えるときに押します。押すたびに「冷房」「ドライ」「暖房」と切り換わります。
⑨時刻調節スイッチ
現在時刻、タイマー時刻を調節するときに押します。 ⊕…時刻をすすめます。 ⊖…時刻を戻します。 押し続けると10分単位で変わります。



⑩時刻設定スイッチ
現在時刻、タイマー時刻を設定するときに押します。
⑪クリーンスイッチ
クリーン運転をするときに押します。
⑫時刻表示
現在時刻、タイマー時刻を表示します。
⑬風量表示
風量切換スイッチで設定した風量を表示します。「自動」にすると室温と設定温度の差に応じて自動的に風量が変わります。
⑭送信表示
リモコンから室内ユニットへ信号を送信するときに点灯します。
⑮温度表示
設定温度を表示します。
⑯温度調節スイッチ
設定温度を変更するときに押します。 ⬆…1回押すと1℃下がります。 ⬇…1回押すと1℃下がります。 押し続けると早送りになります。
⑰風量切換スイッチ
風量を切り換えるときに押します。押すたびに「弱」「中」「強」「自動」と切り換わります。
⑱入スイッチ、切スイッチ
「入タイマー」、「切タイマー」を設定するときに押します。
⑲表示切換スイッチ
室内ユニットの表示部の明るさを切り換えます。

●ふたを開けた状態です。
 表示例は説明のためのもので、実際とは異なります。
 スイッチを押すと該当するものだけを表示し、その後、すべての設定内容を表示します。

各部のなまえとはたらき

乾電池の入れかた

1 ふたをはずす

ふたを手前に引き、止まったところでふたを持ち上げるとはずれます。

2 乾電池を入れる

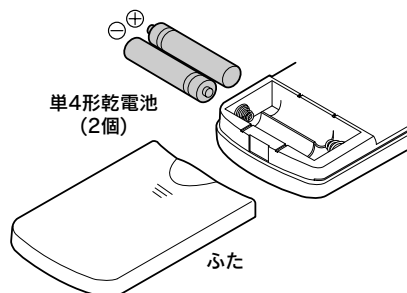
表示に従って⊕⊖を正しく入れてください。

3 ふたを取り付ける

レールにそって差し込んでください。

4 表示部を確認する

運転/停止スイッチを押して表示が出ることを確認してください。

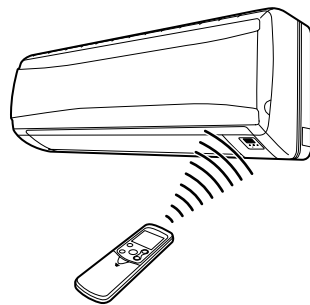


- 付属の乾電池はモニター用です。リモコンの表示がうすくなったり、信号を受けつけなくなったりした場合は、乾電池を入れ換えてください。
- 乾電池は2個とも同じ種類の新しいものを入れてください。
- 乾電池を交換した直後は「冷房」運転の「26℃」、風量「自動」の設定になります。現在時刻、タイマー時刻は解除されますので、設定し直してください。
- 長期間使用しない場合は、乾電池をリモコンから取り出してください。

- 乾電池交換後、正常に動作しないときは乾電池をはずして、30秒以上経過してから入れるか、乾電池をはずした状態で運転/停止スイッチを3、4回押し、再度入れてください。

リモコンの取り扱いかた

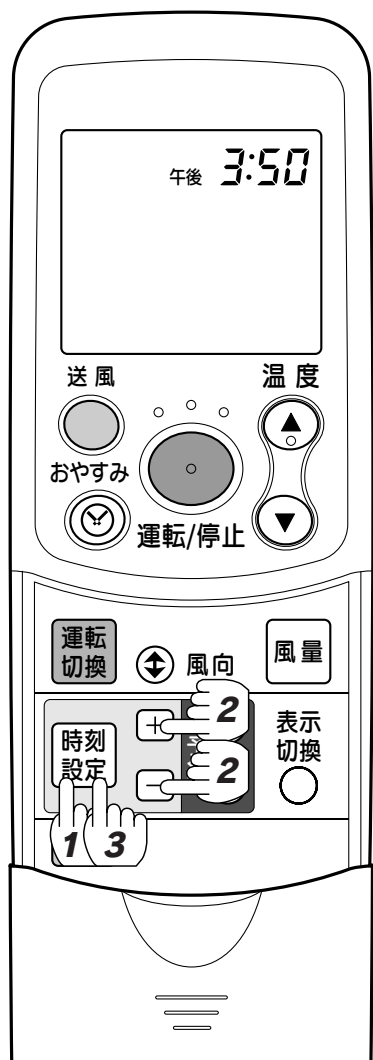
- 送信部を室内ユニットの受信部に向けて操作してください。
- 受信部との間に信号をさえぎるものがないようにしてください。
- 壁や柱に取り付けたまま使用する場合は、ユニットが受信できる位置を選んでください。
- リモコンに衝撃を与えたり、水をかけたりしないでください。また直射日光が当たる場所、ストーブなどの近くには置かないでください。
- 電子式点灯方式(ラピッドスタート方式)の蛍光灯やインバータ方式の蛍光灯、コードレス電話のある部屋では信号を受けつけない場合があります。その場合はリモコンを受信部に近づけて操作してください。
- 直射日光が送信部に当たる場合は、ユニットが受信できないことがあります。
- 本体の斜め横からリモコンを操作すると送受信できる距離が短くなります。



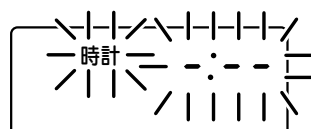
運転の前に

現在時刻の設定

午後 3 : 50 に合わせる場合

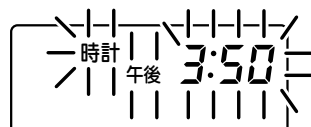


1 時刻設定 を1回押す



2 + - で時刻を合わせる

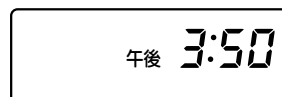
押し続けると10分単位で変わります。
3 : 49 から 3 : 50 にセットした時点で時計がスタートします。



3 時刻設定 を3回押す

現在時刻が表示され、現在時刻の設定が完了します。

時刻設定 を3回押さなくても10秒後に同じように設定が完了します。

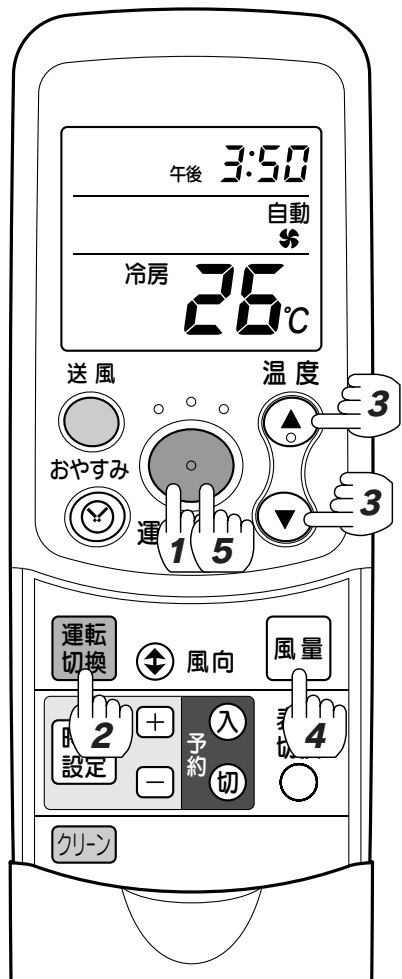


使用の前に

お知らせ

- 現在時刻を設定した後は、停止中でも現在時刻を表示します。
- 現在時刻を設定しないと入・切タイマー運転はできません。
- 入タイマー、切タイマーの予約中は現在時刻を変更できません。

冷房・ドライ・暖房運転



1 運転/停止スイッチを押す

2 運転/停止を押す

運転/停止を押してご希望の運転を選びます。

3 ▲▼で温度調節をする

ご希望の温度に調節してください。
16～30℃の範囲で調節できます。

温度調節の おすすめ範囲	冷房・ドライ運転 26～28℃ 暖房運転 20～23℃
-----------------	--------------------------------

4 風量で風量調節をする

ご希望の風量を選んでください。
「自動」にすると風量は自動的に変わります。

停止

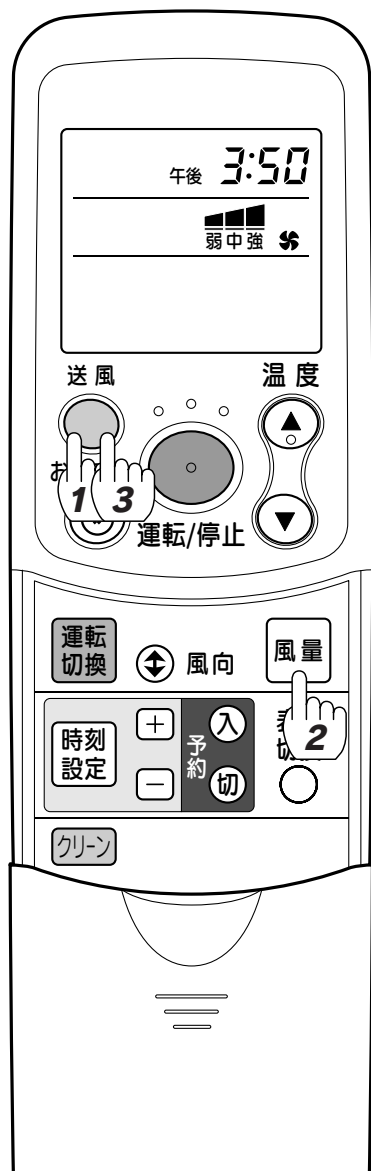
5 運転/停止スイッチを押す

運転/停止スイッチをもう一度押します。
次回からは運転/停止スイッチを押すだけで同じ設定で運転できます。

お知らせ

- 運転を停止してすぐに運転/停止スイッチを押しても、ユニットを保護するために約3分間、**室外ユニットは運転しません**。しばらくお待ちください。
- 湿度が高いときに窓やドアを開けたまま長時間冷房・ドライ運転すると、ユニットの吹出口に露がつき水滴が落ちることがあります。
- ドライ運転では設定温度が低いときにユニットの風があたると冷たく感じる場合があります。
- ドライ運転では室温が「設定温度」に下がるまで冷房運転を行い、その後、設定風量に関係なく「微風」で運転、停止を繰り返します。
- ドライ運転では設定温度になると約3分間室内ユニットは運転しません。
- 暖房運転は冷風防止のため、充分暖まらないと風が出ないようになっています。
- 暖房運転中は室外ユニットに霜がついて暖房能力が低下することがありますので、自動的に暖房運転を中断して霜取り運転を行います。
霜取り運転中は室内ユニット、室外ユニットの送風は停止します。
- 暖房運転の風量「強」運転時、風が冷たく感じる場合は、風量「自動」でお使いになることをおすすめします。
- 暖房運転時に外気温が下がって室内が暖まりにくい場合は、他の暖房器具を併用してください。

送風運転



1 送風 を押す





2 風量 で風量調節をする

ご希望の風量を選んでください。

停止

3 運転/停止スイッチ、または
送風 を押す

運転/停止スイッチ、または  を押します。
次回からは  を押すだけで同じ設定で運転
できます。

運転のしかた

お知らせ

- 送風運転では風量は自動を選択できません。
- 冷房シーズンは温度を下げない送風、暖房シーズンはエアコン以外の暖房機器を使うときのサーキュレーターとしてお使いください。
- 送風運転をタイマー予約する場合は、送風運転中にタイマー運転の予約を行ってください。停止中はタイマー運転の予約はできません。

クリーン運転

室内ユニット内部を乾燥させ、カビの成長を抑制します。



エアコンを運転している場合

クリーン を押す

エアコンの運転を停止した後に、クリーン運転を行います。(クリーン運転の予約)

エアコンを停止している場合

クリーン を押す

すぐにクリーン運転を行います。

停 止

約40分経過すると自動的に停止します

途中で停止する場合は **クリーン**、または運転/停止スイッチを押してください。
エアコン運転中にクリーン運転の予約を中止する場合は **クリーン** を押してください。
(運転/停止スイッチを押すとエアコンの運転が停止し、クリーン運転を始めます。)

お知らせ

- すでに発生しているカビはクリーン運転を行っても取ることはできません。
- 冷房・ドライ運転後のクリーン運転が効果的です。
- クリーン運転では暖房運転、または送風運転を行いますので、部屋の温度が上昇することがあります。
- クリーン運転中は上下風向板は水平になります。また、クリーン運転の温度・風量・風向の調節、タイマー運転はできません。
- 室内に臭いが出てくることがありますので、窓をあけて換気してください。
- 季節の変わりめなどシーズン前後のお手入れの際に行ってください。
- クリーン運転中に送風スイッチを押すとクリーン運転が停止して送風運転を開始します。(クリーン運転は送風運転と同時にできません。)
- クリーン運転はエアコン運転と同時にできません。

風向調節

上下の風向調節

リモコンの**運転/停止スイッチ**を押すと、上下風向板が運転に適した位置(標準位置)に自動的に開きます。

スイング運転

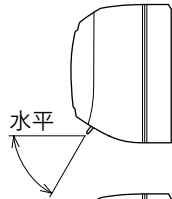
リモコンの**上下風向スイッチ**を一度押すと上下風向板が図の範囲で動き続けます。

お好みの位置で止める

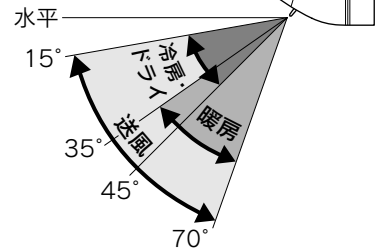
もう一度**上下風向スイッチ**を押すと上下風向板がその位置で止まります。マイコンが記憶しているため、次回運転時にはこの停止位置に自動的にセットされます。

標準位置

水平(クリーン)
約15°(冷房・ドライ)
約35°(送風)
約70°(暖房)



スイング運転時

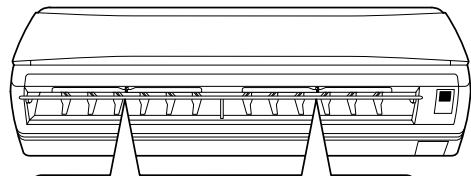


お知らせ

- 停止すると上下風向板は自動的に閉じます。
- 冷房・ドライ運転時は上下風向板を長時間下向きにしないでください。
下向きのまま運転を続けると上下風向板や吹出口に露がつき、水滴が落ちることがあります。
- 冷房運転時は露付き防止のため上下風向板の角度が自動的に変わることがあります。
- 上下風向板の角度を変えるときは必ずリモコンで行ってください。
手で動かすと正しく動かなくなることがあります。
正常に戻すには一度運転を停止し、再度運転してください。

左右の風向調節

- 左右風向板のつまみを持って風向調節してください。
(左右風向板を持って調節すると折れたり、はずれたりすることがあります。)
- 梅雨どきなど湿度が高いときに左右風向板を大きく左右に向けて冷房・ドライ運転を行うと、吹出口付近に露がついたり、水滴が落ちることがあります。



左右風向板のつまみ(2カ所)

左右風向板

タイマー運転

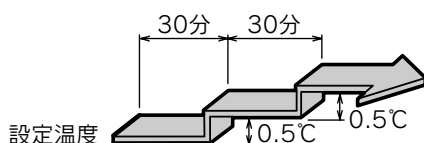
おやすみ運転

おやすみ前に (Ⓜ) を押すだけで、設定した時間が経過すると運転を停止し、暖めすぎや、冷やしすぎを防ぎ、からだに優しい運転を行います。(切タイマー運転より簡単に設定できます。)

おやすみ運転の特長

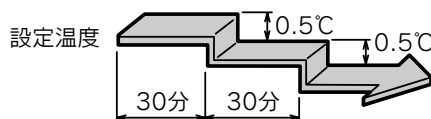
●冷房運転時

タイマー設定後、約30分で設定温度が0.5℃上がり、更に30分後0.5℃上がります。(その後は変更ありません。)



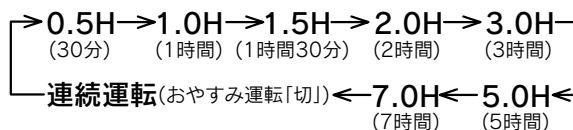
●暖房運転時

タイマー設定後、約30分で設定温度が0.5℃下がり、更に30分後0.5℃下がります。(その後は変更ありません。)



(Ⓜ) を押す

(Ⓜ) を押すごとに設定時間は



を繰り返します。

リモコンには設定時間と「切タイマー」を表示します。

設定した時間が経過するとおやすみ運転は停止し、「切タイマー」は消えます。

お知らせ

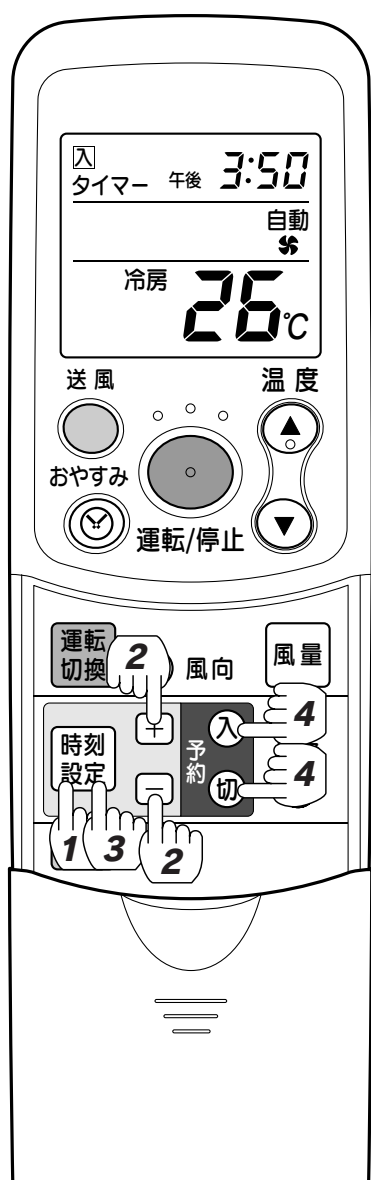
- おやすみ運転と切タイマー運転の併用はできません。先に設定した運転が解除されます。
- おやすみ運転は現在時刻を設定する必要はありません。

タイマー運転

- タイマー時刻を設定する前に現在時刻が合っていることを確認してください。

◀ 12 ページ

- 現在時刻から24時間以内のタイマー予約ができます。
- タイマー時刻は一度設定すると、リモコンが記憶しています。次回からは運転/停止スイッチと 入 切 スイッチを押すだけで同じ時刻にタイマー運転を行います。



入タイマー

設定時刻になると運転をはじめます。
おめざめ前やご帰宅時などに合わせてご使用ください。

入タイマー時刻の設定 (午前7:00に設定する場合)

1 時刻設定 を2回押す

2 + - でタイマー時刻を設定する

10分単位で変わります。押し続けると早送りになります。

3 時刻設定 を2回押す

午後 3:50

入タイマー時刻の設定が完了し、現在時刻を表示します。 時刻設定 を押さなくても10秒後には時刻設定は完了し、同じように現在時刻を表示します。

入タイマーの予約

4 入 スイッチを押す

入タイマー時刻を1秒間表示した後、現在時刻、「 入 タイマー」を表示し予約が完了します。室内ユニットのタイマーランプが点灯し、運転を停止します。

入 タイマー 午後 3:50

入タイマー予約の取り直し

入 スイッチを押す

室内ユニットのタイマーランプは消灯し、運転を開始します。運転を停止する場合は、運転/停止スイッチを押してください。

切タイマー

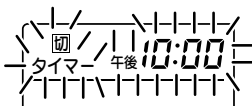
設定時刻になると運転を停止します。
おやすみになるときなどにご使用ください。

切タイマー時刻の設定 (午後 10:00 に設定する場合)

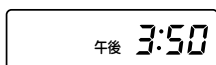
1 **時刻設定** を3回押す

2 **+** **-** でタイマー時刻を設定する

10分単位で変わります。
押し続けると早送りになります。



3 **時刻設定** を1回押す

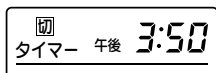


切タイマー時刻の設定が完了し、現在時刻を表示します。**時刻設定** を押さなくても10秒後には時刻設定は完了し、同じように現在時刻を表示します。

切タイマーの予約

4 **切** スイッチを押す

切タイマー時刻を1秒間表示した後、現在時刻、「**切**タイマー」を表示し予約が完了します。室内ユニットのタイマーランプが点灯します。



切タイマー予約の取り直し

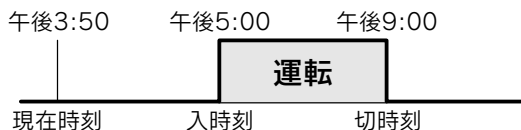
切 スイッチを押す

室内ユニットのタイマーランプは消灯し、運転を継続します。運転を停止する場合は、運転/停止スイッチを押してください。

入タイマー、切タイマーの組み合わせ

入タイマーと切タイマーは、現在時刻に対して設定時刻の早い方から先に動作します。

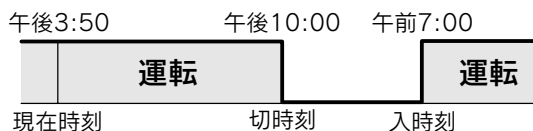
午後 5:00 に運転を開始し 午後 9:00 に停止する場合



1 午後5:00に入タイマーを予約する

2 午後9:00に切タイマーを予約する

午後 10:00 に停止し 午前 7:00 に運転を開始する場合



1 午後10:00に切タイマーを予約する

2 午前7:00に入タイマーを予約する

1、**2**の操作はどちらを先に行っても同じ設定になります。

タイマー時刻の変更

タイマー予約中は設定時刻の変更はできませんので、一度タイマー予約を取り消した後に入タイマー、または切タイマーの

タイマー時刻の設定 **1 2 3** と

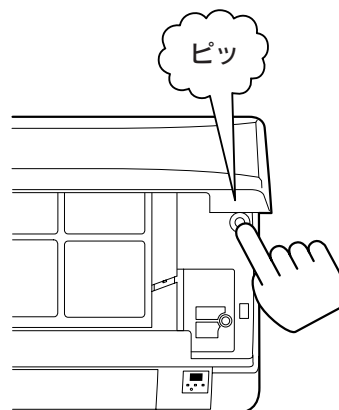
タイマーの予約 **4** を行ってください。

応急運転・強制冷房運転

応急運転

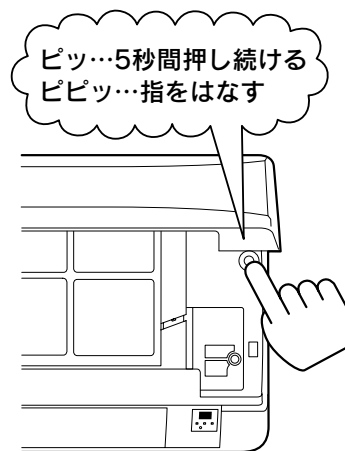
- リモコンの紛失や乾電池切れ、故障などの場合に
応急的に使用できます。
- 応急運転スイッチを押すと「ピッ」と音がして応急
運転をはじめます。
- 応急運転は応急運転スイッチを押したときの室温
により次の運転内容になり、その他の運転、設定
変更などはできません。

室温	運転	設定温度	風量
23℃以上	冷房	26℃	自動
23℃未満	暖房	23℃	自動



強制冷房運転

- 冷媒を回収するときのポンプダウンや、室温が
16℃以下のときの冷房試運転時に使用します。
- 応急運転スイッチを押し、「ピッ」と音がした後、
そのまま5秒間押し続け、「ピピッ」と音がして
から指を離してください。
強制冷房運転をはじめます。
- 応急運転スイッチを10秒以上押し続けると、
強制冷房運転は行われません。
- 強制冷房運転は30分経過すると自動的に停止
します。



応急運転・強制冷房運転の解除のしかた

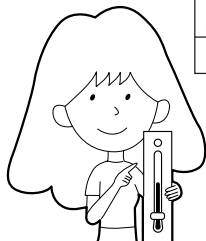
- 途中で解除したいときは応急運転スイッチをもう一度押すか、リモコンで操作してください。
「ピッ」と音がして、応急運転・強制冷房運転が解除されます。
リモコンで操作した場合はそのままリモコンの運転内容になります。

上手な使いかた

室内温度は適温に

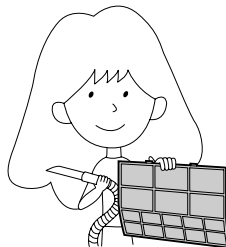
温度調節のおすすめ範囲

冷房・ドライ運転	26~28℃
暖房運転	20~23℃



冷やしすぎ
暖めすぎ
に注意!

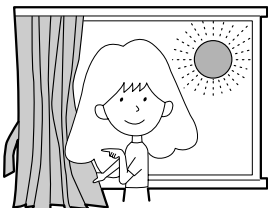
エアフィルタの掃除を



2週間に
1回

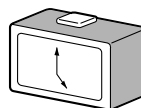
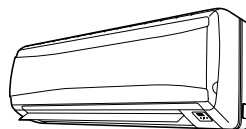


運転中は窓・カーテンを閉めて



冷房運転時は
直射日光が
入らないように!

タイマーを有効に



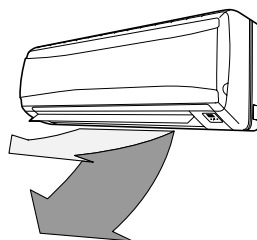
むだな運転を
なくそう!

熱の発生や侵入を少なく



冷房運転時はできるだけ熱源になるものを使用しないでください。

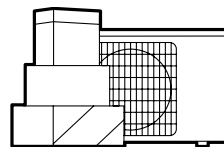
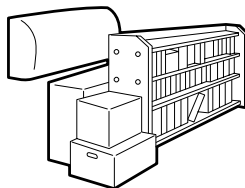
風向調節をしよう



室内温度のムラが少なくなるように上下・左右風向板を調節してください。

吸入口・吹出口をふさがない

ふさがれていると正常な運転ができず、故障の原因になります。



お手入れ

お手入れの前に

1 運転を停止する

⚠ 注意

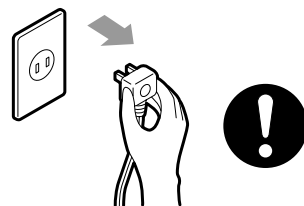
- 運転している場合は運転/停止スイッチを押して、運転を停止してください。停止しないと内部でファンが高速回転していますのでケガの原因になります。



2 電源プラグを抜く

⚠ 注意

- プラグを持って抜いてください。電源コードをひっぱって抜くと、断線して発熱・火災の原因になります。



3 次のものは使用しない

- ガソリン、ベンジン、シンナー、みがき粉、殺虫剤など
塗装がはがれたり、傷の原因となります。



- 40℃以上のお湯
変色・変形の原因となります。



お手入れのしかた

⚠ 注意

- 機器に直接水をかけて掃除をしないでください。感電の原因になります。
- 吸込グリル、エアフィルタの脱着やお手入れのときは、室内ユニットの金属部に触らないでください。ケガの原因になります。
- 吸込グリル、エアフィルタの脱着やお手入れのときは、不安定な台の上に乗らないでください。落下・転倒してケガの原因になります。
- 吸込グリル、エアフィルタは、水気を充分ふきとって陰干ししてください。水気が残ったまま取り付けると感電の原因になります。

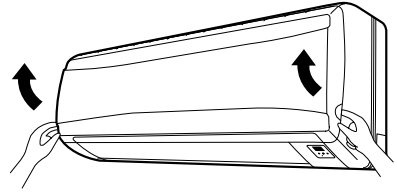
吸込グリル

吸込グリルの汚れが落ちにくいときは、吸込グリルを取りはずして水洗いすることができます。

水洗いするときは必ず取りはずして洗ってください。

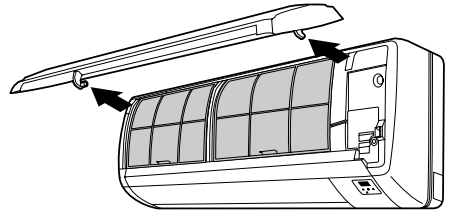
1 吸込グリルを開く

吸込グリルを手前に引き上げて開きます。

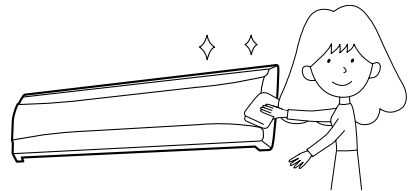


2 吸込グリルを取りはずす

吸込グリルを全開にして手前に引いて取りはずします。

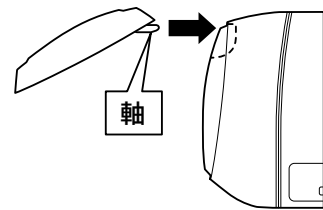


3 掃除する



4 吸込グリルを取り付ける

吸込グリルを元通りに取り付けます。
取り付けるときは両側の軸2カ所を“カチツ”
と音がするまで差し込んで閉じます。



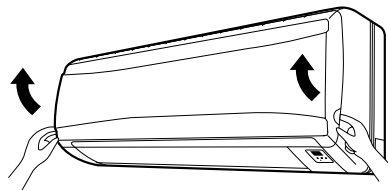
⊕ お知らせ ⊕

- タワシのような固いものは使用しないでください。傷の原因になります。
- 強く押しつけて洗わないでください。変形・傷の原因になります。
- 中性洗剤を使用した場合はよく洗い流してください。
また、中性洗剤以外は使用しないでください。
- 直射日光のあたるところで乾燥させないでください。変色・変形の原因になります。

エアフィルタ (2週間に1回)

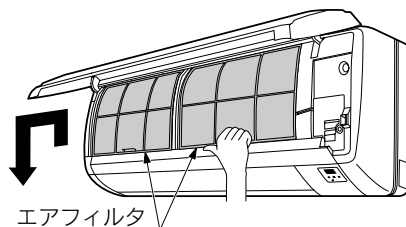
1 吸込グリルを開く

吸込グリルを手前に引き上げて開きます。



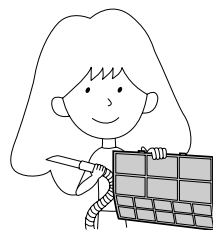
2 エアフィルタをはずす

エアフィルタのつまみを少し押し上げて手前に取り出します。



3 掃除する

掃除機でエアフィルタのホコリを吸い取るか水洗いします。

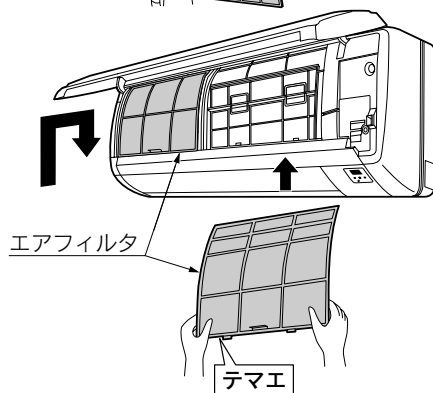


4 エアフィルタを取り付ける

デマエ表示が正面になるようにエアフィルタを元通りに取り付けます。

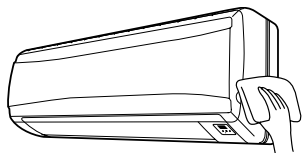
エアフィルタを取り付けずに運転すると、ホコリなどが内部に入り、汚れ、故障の原因となります。

エアフィルタの左右の形状は同じです。



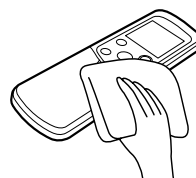
5 吸込グリルを閉じる

機器本体



- やわらかい布でからぶきしてください。
- 汚れがひどい場合はぬるま湯や水に中性洗剤を入れ、布に含ませてふくと効果的です。布はよくしぼってください。
- 中性洗剤はよくふきとってください。

リモコン



- 水や化学そうきんなどは使わず柔らかい布でからぶきしてください。
- ガソリン・ベンジン・シンナー・みがき粉・ガラスクリーナーなどは使用しないでください。印刷や塗装がはがれたり、傷の原因となります。

周辺の掃除

- 室外ユニット周辺のゴミを掃除してください。吸込口が詰まると能力低下の原因になります。

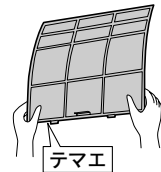
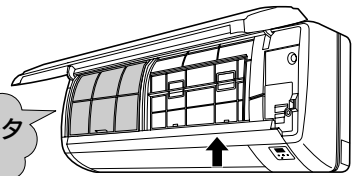


シーズン前の準備

1 エアフィルタの掃除・確認

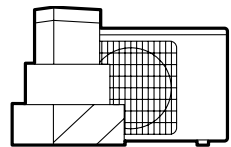
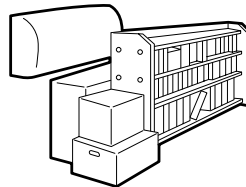
エアフィルタを取り付けずに運転するとホコリなどが内部に入り、汚れ、故障の原因となりますので、必ず取り付けてください。

エアフィルタ
確認



2 吸込口・吹出口をふさがない

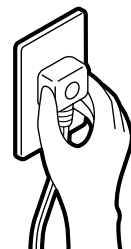
ふさがれていると正常な運転ができず、故障の原因になります。



3 電源プラグを差し込む

⚠ 警告

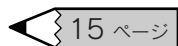
- 電源プラグのホコリを掃除して、がたつきのないように刃の根元まで確実に差し込んでください。専用のブレーカをご使用の場合はブレーカも入れてください。



シーズン後は

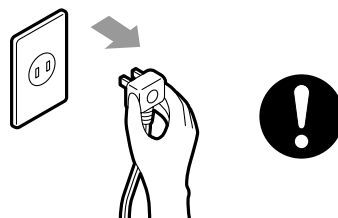
1 クリーンスイッチを押す

クリーン運転を行って室内ユニット内部のカビの発生を抑制します。



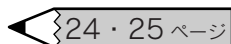
2 電源プラグを抜く

専用のブレーカをご使用の場合は、ブレーカを切った後、電源プラグも抜いてください。



3 お手入れをする

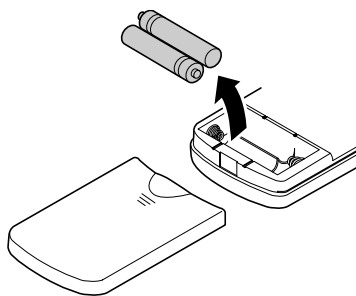
吸込グリル、エアフィルタ、リモコンなどを掃除してください。



吸込グリル、エアフィルタを取りはずした場合は、元通りに取り付けてください。

4 リモコンの乾電池を取り出す

液漏れによる故障を防ぎます。




点検のおすすめ

- 数シーズンご使用になりますと、室内ユニットの内部が汚れ、能力低下の原因になることがあります。日常の手入れとは別に点検を受けることをお勧めします。詳しくはお買い求めの販売店にご相談ください。
- 室内ユニットの内部のクリーニングは自分で行わず、お買い求めの販売店にご相談ください。誤った洗浄剤の選定・使用方法で洗浄を行うと、内部樹脂部品が破損したり水漏れすることがあります。また、電気部品やモータの故障・発煙・発火などの原因になる可能性があります。

故障・異常の見分けかたと処置方法

修理を依頼する前に

次のような場合は故障ではありません。修理を依頼する前にもう一度確認してください。
下記の処置を行っても直らない場合は販売店にご連絡ください。

現 象	確 認 ・ 処 置
運転しない	●ブレーカが「切」になっていませんか。ブレーカを「入」にしてください。
途中で止まる	●切タイマーで運転していませんか。
再運転操作してもすぐに運転しない	●ユニットを保護するためです。運転停止後すぐに再運転操作しても約3分間、室外ユニットは運転しません。
臭いがする	●部屋の空気中に含まれたたばこの煙、化粧品、壁や家具などの臭いが出てくるためです。
音がする	●冷房運転、暖房運転を始めたときや停止したとき、またはドライ運転中に“シュルシュル”“グググ”などの音がしますが、これはユニット内部の冷媒(液)が流れている音です。 ●運転開始時や停止時に“ピシッ”という音がすることがありますが、これは温度変化により外装などが膨張収縮するために発生する音です。 ●暖房運転中に“シュツ”という音がすることがありますが、これは冷媒の流れが切り換わる音です。
風が出てこない(室内ユニット)	●ドライ運転中は風が出ないことがあります。 ●暖房運転時には冷風防止のため、充分暖まらないと風が出ないようになっています。 ●霜取り運転中は風が出ないようになっています。
よく冷えない よく暖まらない	●エアフィルタにホコリやゴミが詰まっていますか。 ●温度設定は適切ですか。 ●風量が「弱」になっていませんか。 ●室外ユニットの吸込口・吹出口がふさがれていませんか。 ●外気温が下がると暖房能力が低下しますので、他の暖房器具を併用してください。
リモコン操作を受けつけない リモコンの表示がうすい 送信時に表示がうすくなる リモコンの表示が出ない	●電子式点灯方式の蛍光灯、インバータ方式の蛍光灯、コードレス電話による受信障害が考えられます。リモコンを室内ユニットの受信部に近づけて操作してください。 ●乾電池が消耗していませんか。 乾電池を交換してください。(単4形乾電池2個)  11ページ 乾電池交換後、正常に動作しないときは乾電池をはずして、30秒以上経過してから入れるか、乾電池をはずした状態で運転/停止スイッチを3、4回押し、再度入れてください。 ●乾電池の⊕⊖が逆になっていませんか。 ●テレビ・ビデオなど他の機器に使用しているリモコンから同時に信号を発信しているときは、エアコンの受信部が他の機器のリモコンに反応して、エアコンのリモコン信号を受信できなくなることがあります。 ●リモコンラック(小物入れ)にリモコンを収納した際に、詰め過ぎによりスイッチが押されることがあります。 ●リモコンラック(小物入れ)に立て掛けたとき、リモコンラックの縁にあたり、リモコンのスイッチが押されていることがあります。
風量が切り換わらない	●ドライ・暖房運転時は切り換わらないことがあります。
霧が出ているように見える	●冷房運転中に室内ユニットの吹出口から霧が出ているように見えるのは、部屋の空気が冷風で冷やされるためです。
湯気が出る	●暖房運転中に室外ユニットから湯気が出るのは、霜取り運転によるものです。

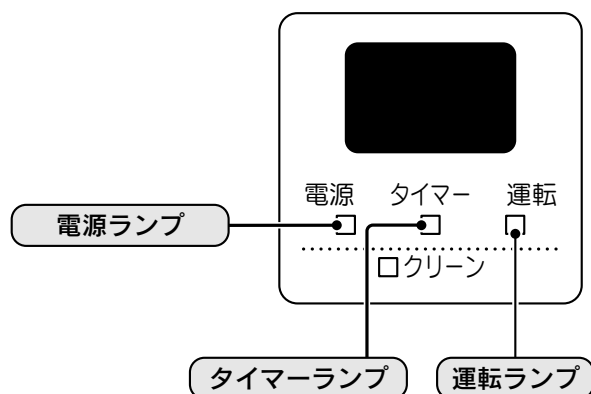
故障・異常の見分けかたと処置方法

故障・異常が発生したときは

警告

- 不完全な修理は危険ですから、絶対にご自分で修理しないでください。
感電・火災・水漏れの原因になります。

- 故障・異常が発生したときは室内ユニットの電源ランプ・タイマーランプ・運転ランプが点滅して故障・異常をお知らせします。
ランプの状態によって故障・異常箇所がわかるようになっていますので、それぞれのランプの点灯・点滅・消灯状態を販売店にご連絡ください。



お知らせ

- 故障・異常で室内ユニットのランプが点滅したときは運転が停止します。



運転中に誤動作したときは…

- 万一運転中に雷、自動車無線などで誤動作したり、動かなくなったり、リモコン操作を受けつけなくなったりしたときは電源プラグをコンセントから抜き、3分待って再度差し込んだ後に、リモコンの運転/停止スイッチを押してください。


アフターサービス

修理を依頼するとき

- 修理を依頼する前に28・29ページの「故障・異常の見分けかたと処置方法」の項を見て、今一度確認してください。異常がある場合は運転を停止し、お買い求めの販売店にご連絡ください。
- アフターサービスをお申し付けいただくときは、次のことをお知らせください。
 1. エアコンの形名…… RA-2534PV・RA-2834PV
 2. お買い上げ年月日
 3. 故障の状況……できるだけ詳しく
 4. ご住所、お名前、電話番号
 5. 訪問ご希望日

移設するとき

- 増改築、引越しなどでエアコンを取りはずしたり、再設置する場合は専門の技術が必要になりますので、お買い求めの販売店にご相談ください。
エアコンを取りはずすときは冷媒を大気中に放出しないようにポンプダウン作業を行ってください。
- この場合の取りはずし、設置は保証期間内でも費用がかかります。

33 ページ 

廃棄するとき

- 2001年4月施行の家電リサイクル法では、お客様がご使用済みのエアコンを廃棄する場合は、収集・運搬料金と再商品化などの料金をお支払いいただき、対象品を販売店や市町村に適正に引き渡すことが求められています。

保証・修理について

このルームエアコンには「保証書」がついています

- 正常な使用状態において故障した場合には、保証書の規定に従って修理いたします。
お買い求めの販売店にご連絡ください。
- 保証期間経過後の修理についても、お買い求めの販売店にご相談ください。
修理により性能が維持できる場合はご希望により有料修理いたします。

補修用性能部品について

ルームエアコンの補修用性能部品の保有期間は製造打ち切り後10年です

- 性能部品とはその製品の機能を維持するために必要な部品です。

長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示について

本体への表示内容

- 経年劣化により危害の発生が高まるおそれがあることを注意喚起するために電気用品安全法で義務付けられた以下の内容を室内ユニットの下面に表示しています。



【設計上の標準使用期間】 10年
設計上の標準使用期間を超えてお使いいただいた場合は、
経年劣化による発火・けが等の事故に至るおそれがあります。

設計上の標準使用期間とは

- 運転時間や温湿度など、以下の標準的な使用条件に基づく経年劣化に対して、製造した年から安全上支障なく使用することができる標準的な期間です。
- 設計上の標準使用期間は無料保証期間とは異なります。
また、一般的な故障を保証するものでもありません。

■標準使用条件(日本冷凍空調工業会自主基準による)

環境条件	電源電圧	製品の定格電圧による
	周波数	50/60Hz
	冷房室内温度	27℃(乾球温度)
	冷房室内湿度	47%(湿球温度 19℃)
	冷房室外温度	35℃(乾球温度)
	冷房室外湿度	40%(湿球温度 24℃)
	暖房室内温度	20℃(乾球温度)
	暖房室内湿度	59%(湿球温度 15℃)
	暖房室外温度	7℃(乾球温度)
	暖房室外湿度	87%(湿球温度 6℃)
	設置条件	製品の据付工事説明書による標準設置
負荷条件	住宅	木造平屋、南向き和室、居間
	部屋の広さ	製品能力に見合った広さの部屋(畳数)
想定時間	一年間の使用日数	東京モデル
		冷房：6月2日から9月21日までの112日間
		暖房：10月28日から4月14日までの169日間
	1日の使用時間	冷房：9時間/日
		暖房：7時間/日
1年間の使用時間	冷房：1,008時間/年	
	暖房：1,183時間/年	

※設置状況や環境、使用頻度が上記の条件と異なる場合、または本来の使用目的以外で使用された場合は、設計上の標準使用期間より短い期間で経年劣化による発火・けがなどの事故に至るおそれがあります。

仕 様

形 名		RA-2534PV		RA-2834PV	
室内・室外の組合わせ		RC-2534PV	AE-2534PV	RC-2834PV	AE-2834PV
種 類		冷房・暖房兼用セパレート形			
電 源		単相100V 50/60Hz			
冷 房	定格冷房能力 (kW)	2.5(0.9~2.9)		2.8(0.9~3.3)	
	定格冷房消費電力 (W)	515(170~800)		635(170~900)	
	運 転 電 流 (A)	5.7		7.1	
	騒 音 (dB)	47	46	48	46
	エネルギー消費効率	4.85		4.41	
面積の めやす (m ²)	鉄筋アパート南向き洋室	17		19	
	木造南向き和室	11		13	
暖 房	定格暖房標準能力 (kW)	2.5(0.9~4.1)		2.8(0.9~4.6)	
	定格暖房低温能力 (kW)	3.0		3.3	
	定格暖房標準消費電力 (W)	440(150~1,050)		520(150~1,165)	
	定格暖房低温消費電力 (W)	930		1,030	
	運 転 電 流 (A)	4.9		5.8	
	騒 音 (dB)	47	45	48	45
面積の めやす (m ²)	鉄筋アパート南向き洋室	11		13	
	木造南向き和室	9		10	
冷暖房平均エネルギー消費効率		5.27		4.90	
通年エネルギー消費効率		5.8		5.8	
総 質 量 (kg)		8.6	25	8.6	28
外形寸法(高さ×幅×奥行) (mm)		室内ユニット 295×799×227 室外ユニット 530×660×277			
付 属 部 品		リモコン、単4形乾電池(2個) 取扱説明書、保証書、据付工事説明書			

- この仕様値はJIS(日本工業規格)に基づいた数値です。
- 冷暖房面積のめやすは家庭用品品質表示法に基づいて算出した数値です。
- 騒音値は当社実測値です。騒音値は反響音の少ない無響室で測定した風量「強」運転時の数値です。実際に据付けた状態で測定すると、周囲の騒音や反響を受け表示数値より大きくなるのが普通です。
- 「エネルギー消費効率」の成績係数(COP)は消費電力 1kW あたりの暖房能力、冷房能力を表したものです。
- 「通年エネルギー消費効率(APF)」は 1 年を通してある一定の条件のもとにエアコンを運転したときの消費電力 1kW あたりの暖房能力、冷房能力を表したものです。
- 運転していないときでもマイコンをはたらかせるため、0.4W の電力を消費しています。

ポンプダウン



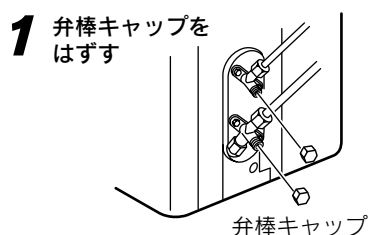
家庭用エアコンには最大でCO₂(温暖化ガス)3,600kgに相当するフロン類が封入されています。地球温暖化防止のため、移設・修理・廃棄などにあたってはフロン類の回収が必要です。

- この表示は家庭用エアコンに温暖化ガス(フロン類)が封入されていることを認識していただくための表示です。エアコンを取りはずす際はフロンの回収が必要です。
- 増改築、引っ越し、修理、廃棄などでエアコンを取りはずす場合は、冷媒を大気中に放出しないようにポンプダウンを行い、室内ユニットおよび冷媒配管内の冷媒を回収してください。

警告

- ポンプダウンはお客様自身で行わないでください。破裂・ケガなどの原因になります。
- ポンプダウン時に圧縮機を運転したまま二方弁・三方弁を開放状態で冷媒配管をはずさないでください。空気などが混入すると冷凍サイクル内が異常高圧になり、破裂・ケガなどの原因になります。

1 二方弁と三方弁の弁棒キャップをはずします。

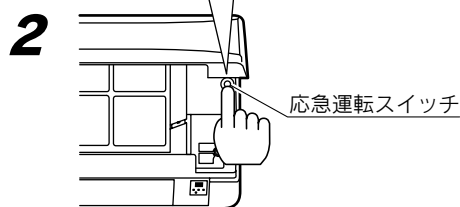


2 強制冷房運転を行います。

室内ユニットの応急運転スイッチを押し、「ピッ」と音がした後、そのまま5秒間押し続け、「ピピッ」と音がしてから指を離してください。
強制冷房運転をはじめます。
応急運転スイッチを10秒以上押し続けると強制冷房運転は行われません。

ピッ...5秒間押し続ける
ピピッ...指をはなす

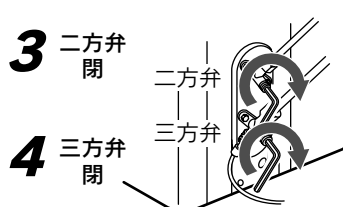
3 約5分後二方弁を閉じます。



4 そのまま強制冷房運転を1～2分間行った後、三方弁を閉じます。

5 強制冷房運転を停止します。

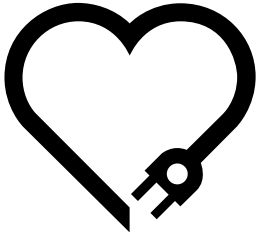
室内ユニットの応急運転スイッチをもう一度押してください。「ピッ」と音がして、強制冷房運転を停止します。
二方弁と三方弁を閉じたまま長時間運転すると機器の故障の原因になります。



おぼえがき

お買い上げ日	年	月	日
販売店名			
	電話番号		

●記入しておくのと修理などの依頼のときに便利です。

<h2>愛情点検</h2> 	<h3>長年ご使用のエアコンの点検を！</h3>	
	<h4>こんな症状は ありませんか？</h4> <ul style="list-style-type: none"> ●漏電ブレーカがたびたび落ちる。 ●電源コードやプラグが異常に熱い。 ●電源プラグが変色している。 ●運転中にこげくさい臭いや、異常な音や振動がする。 ●室内ユニットから水漏れがする。 ●架台や吊り下げなどの取り付け部品が腐食、ゆるんでいる。 ●その他の異常や故障がある。 	<h4>お願い</h4> <p>このような症状の場合は使用を中止し、故障や事故防止のため技術者による保守点検を受けていただくことをおすすめします。 詳しくは販売店にご相談ください。</p> <p>エアコンの補修用性能部品の保有期間は製造打ち切り後10年です。</p>

住宅設備機器総合メーカー
株式会社 長府製作所



- 本社 ————— 山口県下関市長府扇町2-1
- お問い合わせ先 —————

本社・営業部	〒752-8555	下関市長府扇町2-1	☎(083)248-1111 FAX(083)248-1906
北海道販売センター	〒003-0809	札幌市白石区菊水九条2-3-1	☎(011)813-2210
盛岡営業所	〒020-0122	盛岡市みたけ5-15-50	☎(019)641-0811
仙台営業所	〒980-0012	仙台市青葉区錦町1-4-6	☎(022)264-0311
宇都宮工場・営業部	〒321-3231	宇都宮市清原工業団地30番	☎(028)667-6111
大宮営業所	〒331-0812	さいたま市北区宮原町4-16-30	☎(048)653-8111
東京支店	〒160-0022	新宿区新宿5-14-6	☎(03)5369-3511
横浜営業所	〒224-0003	横浜市都筑区中川中央1-36-21	☎(045)912-3111
千葉営業所	〒261-0001	千葉市美浜区幸町2-24-32	☎(043)248-4111
名古屋営業所	〒465-0095	名古屋市名東区高社1-72-1	☎(052)779-2111
金沢営業所	〒921-8550	金沢市玉銚4-17	☎(076)292-3111
滋賀工場・営業部	〒520-2394	野洲市野洲1473-1	☎(077)588-4111
大阪支店	〒564-0053	吹田市江の木町18-27	☎(06)6338-7111
香川営業所	〒764-8510	仲多度郡多度津町東港町7-8	☎(0877)33-2311
岡山営業所	〒700-0976	岡山市北区辰巳3-111	☎(086)245-1111
広島営業所	〒732-0811	広島市南区段原1-1-1	☎(082)261-5111
福岡営業所	〒812-0063	福岡市東区原田4-2-7	☎(092)629-5111
沖縄営業所	〒901-2101	浦添市西原3-18-10	☎(098)877-3111



この印刷物は環境に配慮し、天然成分で作られた有害物質の少ない大豆油インキを使用しています。